

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第3区分
 【発行日】令和6年12月18日(2024.12.18)

【公開番号】特開2024-4641(P2024-4641A)
 【公開日】令和6年1月17日(2024.1.17)
 【年通号数】公開公報(特許)2024-009
 【出願番号】特願2022-104348(P2022-104348)
 【国際特許分類】

F 2 4 C 7/02(2006.01)

10

F 2 4 C 15/00(2006.01)

【F I】

F 2 4 C 7/02 3 0 1 J

F 2 4 C 7/02 3 0 1 K

F 2 4 C 15/00 M

F 2 4 C 15/00 D

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月10日(2024.12.10)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の特定入力キーと、
 外部と無線通信する通信部と、
 報知手段と、
 前記通信部を介して取得したレシピデータを使用して調理を実行する制御装置と、を有し、

前記制御装置は、

(1) 特定の通信端末と通信状態を確立する通信確立ステップと、

(2) 前記通信確立ステップ後に、前記通信部から取得した予告情報Aに応じて、前記特定入力キーの中から1つを特定した情報を、前記報知手段において報知する報知ステップと、

(3) 前記報知手段で報知された前記特定入力キーが操作された場合、選択情報Aを発信する確認ステップと、

(4) 前記選択情報Aを送信後に、前記レシピデータの受信に備える受信待機ステップと、

40

を順次実行すること、

を特徴とする加熱調理器。

【請求項2】

複数の加熱部又は加熱手段にそれぞれ対応している、複数の入力操作部と、

外部と無線通信する通信部と、

報知手段と、

前記通信部を介して取得したレシピデータを使用して調理を実行する制御装置と、を有し、

前記制御装置は、

(1) 特定の通信端末と通信状態を確立する通信確立ステップと、

50

(2) 前記通信確立ステップ後に、前記通信部から取得した予告情報 A に応じて、前記入力操作部の中から 1 つを特定する情報を、前記報知手段において報知する報知ステップと、

(3) 前記報知手段で報知された前記入力操作部が操作された場合、選択情報 A を発信する確認ステップと、

を順次実行すること、

を特徴とする加熱調理器。

【請求項 3】

複数の加熱部又は加熱手段にそれぞれ対応している、複数の入力操作部と、

外部と無線通信する通信部と、

報知手段と、

前記通信部を介して取得したレシピデータを使用して調理を実行する制御装置と、を有し、

前記制御装置は、

(1) 前記レシピデータを取得する準備情報 A を前記通信部 51 から発信する通信確立ステップと、

(2) 前記準備情報 A の発信後に、前記入力操作部の中から 1 つを特定する情報を、前記報知手段で報知する報知ステップと、

(3) 前記報知手段で報知された前記入力操作部を操作することによって、選択情報 A を発信する確認ステップ S P 3 と、

を順次実行すること、

を特徴とする加熱調理器。

【請求項 4】

複数の特定入力キーと、

外部と無線通信する通信部と、

報知手段と、

前記通信部を介して取得したレシピデータを使用して調理を実行する制御装置と、を有し、

前記報知手段は、前記特定入力キーを特定するためのキー特定部と、前記レシピデータによる調理の制御条件を表示する条件表示部と、を有し、

前記制御装置は、

(1) 通信確立ステップ後に、前記通信部から取得した予告情報 A に応じて使用する前記特定入力キーを、前記キー特定部によって特定する報知ステップと、

(2) 前記キー特定部で特定された前記特定入力キーの操作後に、選択情報 A を発信する確認ステップと、

を順次実行すること、

を特徴とする加熱調理器。

【請求項 5】

前記制御装置は、前記レシピデータの取得指令を受けた場合、許可条件を満たすかどうかの判定を行い、前記許可条件を満たさない場合には、前記レシピデータの取得を行わないこと、を特徴とする請求項 1 ~ 4 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 6】

前記制御装置は、前記レシピデータの対象となる調理メニューに関する食品成分又は栄養成分の、少なくとも何れか一方の情報を、前記報知手段の表示部に表示すること、を特徴とする請求項 1 ~ 4 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 7】

複数の入力操作部と、通信機能と、を有した加熱調理器と、

前記加熱調理器と無線通信で接続される通信端末と、を含み、

前記通信端末は、

(1) 端末側表示部において、第 1 画面と、第 2 画面と、を順次表示し、

10

20

30

40

50

(2) 前記第1画面には、選択された被調理物に関するレシピデータを表示し、

(3) 前記第1画面に表示された前記レシピデータを選択した場合、当該レシピデータの調理に使用する前記入力操作部を特定する予告情報Aを表示した前記第2画面に、表示を切り替え、

(4) 前記第2画面には、選択された前記レシピデータを送信できる入力キーを表示し、

(5) 前記入力キーが操作されると、前記第1画面において選択した前記レシピデータに関する設定情報Aを、前記加熱調理器に送信すること、
を特徴とする加熱調理システム。

【請求項8】

10

表示部と、複数の入力操作部と、通信機能と、を有した加熱調理器と、

前記加熱調理器と無線通信で接続される通信端末と、を含み、

前記通信端末は、被調理物に関するレシピデータを端末側表示部に表示するレシピ選択部を有し、

前記通信端末は、

(1) 前記端末側表示部において、第1画面と、第2画面と、を順次表示し、

(2) 第1画面Aには、前記レシピデータの対象となる被調理物のレシピデータを表示し、

(3) 前記第1画面において、当該第1画面に表示された前記レシピデータCDを選択した場合、調理に使用される前記入力操作部を特定するための、予告情報Aを表示した前記第2画面に表示を切り替え、

20

前記加熱調理器は、前記予告情報に示された前記入力操作部を特定する情報を前記表示部に表示し、当該表示対象になった前記入力操作部が操作された場合には、選択情報Aを発し、

前記通信端末は、前記選択情報Aを受けると、前記第1画面において表示していた前記レシピデータCDに関する設定情報Aが前記加熱調理器に送信可能となること、

を特徴とする加熱調理システム。

【請求項9】

複数の入力操作部と、通信機能と、を有した加熱調理器と、

前記加熱調理器と無線通信で接続される通信端末と、を含み、

30

前記通信端末は、被調理物に関するレシピデータを、端末側表示部に表示するレシピ選択部を有し、

前記通信端末は、

(1) 前記端末側表示部において、第1画面と、第2画面と、第3画面と、を順次表示し、

(2) 前記第1画面には、特定の被調理物に関する前記レシピデータを表示し、

(3) 前記第1画面において、表示された前記レシピデータを選択した場合、前記第2画面に表示が切り替わり、

(4) 前記第2画面には、前記入力操作部の中の1つを操作する必要性を示す予告情報Aを表示し、

40

前記加熱調理器は、前記予告情報Aに示された前記入力操作部が操作された場合、選択情報Aを発し、

前記通信端末は、前記選択情報Aを受けると、前記第1画面において表示していた前記レシピデータに関する設定情報Aが前記加熱調理器に送信され、当該設定情報Aが、前記加熱調理器に届いたと判定した場合、前記設定情報Aの送信が成功したことを示す送信成功情報を、前記第3画面に表示すること、

を特徴とする加熱調理システム。

【請求項10】

前記加熱調理器は、記憶装置と、複数の加熱手段と、を有し、

前記入力操作部は、前記加熱手段の1つだけに対応した個別操作部と、前記加熱手段の

50

複数に対応した共用操作部と、を有し、

前記加熱調理器は、前記個別操作部と前記共用操作部のそれぞれにある特定入力キーの、何れか1つを選択することに依存して、前記記憶装置から特定の調理プログラムが選択されるものであり、

前記加熱調理器は、前記設定情報Aを取得しない場合には、前記特定入力キーを操作して前記調理プログラムを実行させることによって調理が実行できること、

を特徴とする請求項9に記載の加熱調理システム。

【請求項11】

複数の特定入力キーを設けた入力操作部と、

外部と無線通信する通信部と、

報知手段と、

前記通信部を介して取得したレシピデータを使用して調理を実行する制御装置と、を有し、

前記制御装置は、

(1) 前記通信部から取得した予告情報Aに応じて使用する入力キーを、前記特定入力キーとは別の確認用キーとして特定して、前記報知手段において報知する報知ステップと、

(2) 前記報知手段で特定された前記確認用キーが操作された場合、選択情報Aを発信する確認ステップと、

を順次実行すること、

を特徴とする加熱調理器。

【請求項12】

前記報知手段には、前記報知ステップにおいて、操作支援情報を表示する表示部を有し、

前記表示部には、前記操作支援情報によって前記確認用キーの操作を指示する情報を表示すること、を特徴とする請求項11に記載の加熱調理器。

【請求項13】

前記報知手段には、前記報知ステップにおいて、操作支援情報を表示する表示部を有し、

前記制御装置は、前記選択情報Aを送信後に、前記レシピデータの受信に備える受信待機ステップを実行し、

前記受信待機ステップにおいて、前記表示部は、前記レシピデータを受信するために待機中であることを示す受信動作表示部を表示すること、を特徴とする請求項12に記載の加熱調理器。

【請求項14】

第1操作部と、第1表示部と、第1通信部と、加熱源と、を内蔵した第1ユニットと、

前記第1ユニットに載置された第1の状態、前記加熱源によって加熱調理動作が可能な第2ユニットと、

を備え、

前記第2ユニットには、第2表示部と、第2操作部と、第2通信部と、外部の通信機器との間で無線通信を行う無線通信部と、を有し、

前記第1ユニットには、前記無線通信部から取得したレシピデータに従って動作する主制御装置を具備し、

前記第2ユニットは、前記第1の状態、前記第1通信部と前記第2通信部との間の通信で準備状態を終えたあと、前記無線通信部から前記レシピデータの受信前の予告情報Aを得た場合、前記第2表示部において前記第2操作部の特定操作の情報を表示し、当該状態で前記第2操作部から前記特定操作が行われた場合、前記無線通信部から選択情報Bを発信し、前記レシピデータの受信のための待機状態に移行する、

ことを特徴とする加熱調理器。

【請求項15】

10

20

30

40

50

前記第 1 表示部には、補助情報が表示され、前記補助情報は、前記レシピデータに関する調理の識別情報又は調理工程の、少なくとも何れか 1 つが表示されること、を特徴とする請求項 1 4 に記載の加熱調理器。

10

20

30

40

50